

入学時期:	4月生	学科:	上級行政科	コース:	19ヶ月	クラス	
科目名:	資料解釈					年次:	2年次
担当者:	平田 吉生	単位:	1単位	授業時間:	15時間		

■授業概要・方法等

資料解釈は教養試験(基礎能力試験)で出題される科目で、表やグラフ等の資料を読み取り、確実な情報を選択肢から選択する科目である。特に公務員の事務職においては、様々な統計データを表やグラフを用いて分かりやすく表現する力が必要となるが、一方で様々な統計データを正確に読み取る力も特に必要である。

本科目では、「実数と割合」、「構成比」、「増加率」、「指数」の4つの単元に分けて、それらがどのような数値であるのか、それらを用いた表やグラフがどのような状況を表しているのかを説明し、正確な情報を読み取る力を身につける。

■学習・教育目標及び到達目標

1年目に学習した内容を、再度学習することにより、大卒程度の公務員採用試験に出題される資料解釈の内容を、さらに深く理解し解決できるようになることを目的とする。

■成績評価方法および基準

- ・ 確認テスト・・・ 100%

合否	合格			不合格
評価	A	B	C	不可
評点	100～80	79～70	69～60	59～0

■教科書

『基礎総演習「資料解釈」』(本校独自)

『資料解釈上級分野別過去問』(本校独自)

■授業計画の内容

時間割上の科目名:【 資料解釈 】

時数	内容
1 ～ 8	実数と割合、構成比、増加率、指数の復習
9 ～ 12	様々な資料の見方の復習
13 ～ 15	過去問題演習

■履修にあたっての注意事項

- ・ 確認テストの欠席について

以下の条件を満たしている場合は、確認テストの追受験を認める。

- ① 事前に学校に連絡があること。

② 欠席の理由が正当な理由として認められること。

正当な理由：病気(ただし、病院に行ったことを証明できる場合)、忌引き、受験

■その他